

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7195）

2目 医務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) とっとり医師養成支援推進事業（女性医師就業支援事業）	(4,200)	(0)	(4,200)			<基金繰入金> (4,200)		
トータルコスト	5,814千円（前年度－）[正職員：0.2人]							
主な業務内容	県内病院が行う女性医師就業環境改善に係るハード事業への補助							
工程表の政策目標(指標)	医師数の増（目標値：1,130人（平成30年末））							
事業内容の説明				【「鳥取県地域医療再生基金」充当事業】				
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>女性医師が働きやすい環境整備を促進することにより、就業の継続、復職を支援するため、女性医師の就業環境の改善、充実に必要なハード事業の実施経費を補助する。</p> <p>2 主な業務内容</p> <p>補助金 1,000千円／病院×4病院＝4,000千円</p> <p>○補助対象経費 女性医師の就業環境整備のための施設整備 授乳室、女性専用休憩室、更衣室、病児・病後児保育室など</p> <p>○補助対象者 県内の病院（独法、県立を含む）</p> <p>○補助率 10／10</p> <p>事務費 200千円</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>平成21年度女性医師就業支援事業を次のとおり実施した。当該事業で導出された課題点への対応策として、本事業を実施する。</p> <p>(1) 女性医師の未来を拓く男女共同参画シンポジウムの開催（平成21年7月10日）</p> <p>①女性医師の就業支援が進み、医師確保に成功している大阪厚生年金病院の取組の紹介</p> <p>②実際に子育てをしながら医師を続けている女性医師の体験発表など</p> <p>(2) 医師の未来を拓くワークライフバランス懇話会の開催（平成21年9月10日、12月3日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療現場で働く女性医師を交え意見交換を行い、課題と対策を話し合った。 （主な課題） ・女性医師が就業を続けるためにはロールモデル（お手本となる人物）が重要 ・女性医師は、そもそも少数派であることに加え、診療科によるハザードがあり、孤立しがちであること。 ・女性更衣室、休憩室、授乳室などが未整備で女性の就業環境が十分に整っていない医療機関もある。 								